

## &lt; 運営推進会議における評価 &gt;

## 【事業所概要】

法人名	医療法人 みわ記念病院	事業所名	さつきの里看護小規模ケアホーム
所在地	(〒719 - 0106 ) 岡山県浅口市金光町地頭下284番地1		

## 【事業所の特徴、特に力を入れている点】

平成19年7月より、「さつきの里小規模多機能ケアホーム」を開設し、地域の方々と過ごしてきたホームは、平成27年4月1日に看護小規模多機能型居宅介護「さつきの里看護小規模ケアホーム」へ移行、訪問看護ステーションを併設して開設しました。住み慣れた地域で、「認知症になっても」「療養をしながらでも」「最期を家族と迎えることも」、さつきの里の目標である「おもてなしの心をもって」を掲げ支援しています。

特に、ケアホームでは環境整備に力を入れています。「居心地のいい環境を提供しよう」ということで、環境整備はもちろん、職員のあいさつ、雰囲気、静かな空間など利用者様が落ち着いて過ごせるように 日々試行錯誤しながら、サービスの提供をしています。

看護小規模多機能型居宅介護ならではの柔軟な対応として急な「泊り」、体調に合わせた「通い」、そして訪問看護や訪問介護で健康な生活を維持できるよう支援しています。「通い」では、節季の行事やドライブなど、懐かしんでもらえるもの。また、新しい事にも利用者様と一緒に、笑い、楽しんで、生活のリズムの調整を図っています。一方、療養されている方も、看護職員がいることで、安心して過ごされています。

年に一度、さつきの里全体と母体の病院からの応援も得て、「さつきの里夏まつり」を開催しています。昨年10回目を迎え、地域に根付いた祭りとなり、地域貢献の一貫になっています。

## 【自己評価の実施概要】

事業所自己評価 実施日	西暦 <u>2016</u> 年 <u>2</u> 月 <u>20</u> 日	従業者等自己評価 実施人数	( <u>18</u> ) 人	※管理者を含む
----------------	---	------------------	-----------------	---------

【運営推進会議における評価の実施概要】

実施日	西暦 2016 年 3 月 25 日	出席人数（合計）	( 7 ) 人	※自事業所職員を含む
出席者（内訳）	<input checked="" type="checkbox"/> 自事業所職員（ 2 人） <input checked="" type="checkbox"/> 市町村職員（ 1 人） <input type="checkbox"/> 地域包括支援センター職員（ 〃 人） <input checked="" type="checkbox"/> 地域住民の代表者（ 3 人） <input type="checkbox"/> 利用者（ 〃 人） <input type="checkbox"/> 利用者の家族（ 〃 人） <input checked="" type="checkbox"/> 知見を有する者（ 1 人） <input type="checkbox"/> その他（ 〃 人）			

■ 前回の改善計画の進捗評価

項目	前回の改善計画	実施した具体的な取組	進捗評価
I. 事業運営の評価 (評価項目 1～10)		<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報共有をして、利用者家族の状況・状態把握に努め、柔軟に計画の変更をしていった。</li> <li>・介護技術の質の向上を目標に、研修参加を勧め、事業所内・外研修に参加し、スタッフへの伝達講習も行っている。</li> <li>・職員が働きやすい環境ではつらつと業務に入ることで、利用者・家族へのサービス提供がより良い物になるように努めた。</li> </ul>	
II. サービス提供等の評価	1. 利用者等の特性・変化に応じた専門的なサービス提供 (評価項目 11～27)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・状態変化しやすい方への看護サービスの提供で、安定した療養生活がおくれるように対応する。</li> <li>・通いサービスでは、機能維持に役立つ、リハビリ・レクリエーション、家事など、取り入れている。できることがあるという自信へつなげている。</li> </ul>	

	2. 多機関・多職種との連携 (評価項目 28～31)		病医院との連携で健康な在宅生活を支援している。入院されたときは、在宅での情報提供を行い、機能維持して、退院へつなげるようにしている。指示書のあるかたについては、主治医へ看護師が毎月報告をしている。	
	3. 誰でも安心して暮らせるまちづくりへの参画(評価項目 32～41)		・地域との交流として、行事(夏祭り、秋祭りなど)への参加を心掛けている。近所への散歩などを行っている。 ・利用者の近所の方の訪問があり、自由に面会ができるようにしている。	
Ⅲ. 結果評価 (評価項目 42～44)			・利用者の生活の活性化、家族の負担軽減に取り組んでいる。柔軟なサービス利用で、在宅生活を支える。	

※「前回の改善計画」および「実施した具体的な取組」は事業所が記入し、「進捗評価」は自己評価・運営推進会議における評価の総括を記載します

■ 今回の「評価結果」および「改善計画」

項目	評価結果	改善計画
I. 事業運営の評価 (評価項目 1～10)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者に心を寄せ、家族の介護負担軽減を心がけ、サービスが柔軟に対応でき、その結果、長く在宅生活が送られている。</li> <li>・いつも明るく、笑顔で利用者・家族に対応できている。</li> <li>・看護小規模多機能型居宅介護ならではの、医療度の高い方の利用については、まだ少ない。</li> </ul>	<p>理念を具体的に明確化し、職員のベクトルを一つにして、利用者・家族の支援をやっていく。</p> <p>療養生活を安心・安定して生活がおくれるように柔軟なサービスを提供していく。</p>
Ⅱ. サービス	1. 利用者等の	看護サービスにより、より安心して在宅生活がおくれ、入退院が減った
		医療的ケアが出来るホームとしての確立。

ス提供等の評価	特性・変化に応じた専門的なサービス提供 (評価項目 11～27)	た方もいる。 個別のサービスの中で、役割を持ち、生き生きとした在宅生活をされている。ホームにいる時も生活の一部になっている。	介護職員のスキルアップをして、24時間の医療的ケアの受け入れができるように、長期的な目標も含めやっていく。 緊急災害時の対応について、マニュアル等の作成・整備していく。
	2. 多機関・多職種との連携 (評価項目 28～31)	在宅から医療へ、医療から在宅へ切れ目のないように連絡をとり、状況把握をして、安定した在宅生活がおくれるようにしている。 地域住民への啓発ができておらず、これからの課題である。	
	3. 誰でも安心して暮らせるまちづくりへの参画(評価項目 32～41)	近隣とのかかわりが、まだ少ない。消極的である。 サロンに出かける方もいて、地域によっては、交流もできている。	「看護小規模」の内容を強調して、各方面に説明されたらよいのではと思う 上記が目立つパンフレットを地域包括支援センター、金光支所健康福祉課、寄島支所健康福祉課、社協の本部(鴨方)、社協金光、社協寄島に置かせていただき認知度を上げて、もっと地域の方に知っていただく。
Ⅲ. 結果評価 (評価項目 42～44)		サービスの利用により、個々の生活が活性化し、在宅生活の維持ができ、長く地域で暮らすことができている。	高齢化社会で、在宅で療養生活を送られる方が増えていく中、安心して、地域で過ごせるよう看護小規模多機能型居宅介護のサービスの提供を行っていく。

※自己評価・運営推進会議における評価の総括を記載します

■ 評価表 [事業所自己評価・運営推進会議における評価]

番号	評価項目	事業所自己評価				運営推進会議における意見等	評価の視点・評価にあたっての補足
		よくできて いる	おおよそ できている	あまりできて いない	全く できていない		
<b>I 事業運営の評価 [適切な事業運営]</b>							
<b>(1) 理念等の明確化</b>							
① 看護小規模多機能型居宅介護の特徴を踏まえた理念等の明確化とその実践							

番号	評価項目	事業所自己評価				運営推進会議における意見等	評価の視点・評価にあたっての補足
		よくできている	おおよそできている	あまりできていない	全くできていない		
1	○ サービスに求められる「①医療ニーズの高い利用者の在宅生活の継続支援」、「②在宅での看取りの支援」、「③生活機能の維持回復」、「④家族の負担軽減」、「⑤地域包括ケアへの貢献」を含む、独自の理念等を掲げている		○			<p>・推進会議メンバーの入りとしての評価は「良くできている」と感じております。</p> <p>・医療ニーズの高い方の受け入れを売りとして、アピールすればよいと思う。</p> <p>・看取りケアも難しいテーマではあるが、今後も取り組んでほしい。</p> <p>・いつも協力あり。</p>	<p>✓ ①～⑤の全てを含む理念等がある場合は「よくできている」</p> <p>✓ ①～⑤の一部を含む理念等が掲げられている場合は、「おおよそできている」もしくは「あまりできていない」</p> <p>✓ 独自の理念等が明確化されていない場合は「全くできていない」</p>
		<p><u>【具体的な状況・取組内容】</u></p> <p>① 医療ニーズについては、小規模からの意向の為高い方ではないが、受け入れはしている。</p> <p>② 看取りの受け入れあり</p> <p>③ 本人の意志の尊重し、機能維持の為に役割をもって一緒に生活をしている。</p> <p>④ 急な利用への柔軟な対応で家族の負担軽減となっている。</p> <p>⑤ 地域とのかかわりは、行事でのかかわりとなっている。地域ケア会議(圏域)に参加し、地域の状況把握に努めている。</p> <p>・理念の周知が、具体的ではない。</p> <p>・「あ・さ・く・ち」の基本方針の掲示</p> <p>「あ」あなたの町で 「さ」つきの里が支えます 「く」ろうは共に 「ち」からを生かしていきましょう。</p>					
2	○ サービスの特徴および事業所の理念等について、職員がその内容を理解し、実践している		○			<p>・「サービスの特徴および理念等を踏まえた実践」の充足度を評価します</p> <p>✓ 独自の理念等が明確化されていない</p>	
		<p><u>【具体的な状況・取組内容】</u></p> <p>サービスの特徴については理解しているが、職</p>					

番号	評価項目	事業所自己評価				運営推進会議における 意見等	評価の視点・ 評価にあたっての補足
		よく できて いる	おおよそ できている	あまりで きていな い	全く できていな い		
		種により認識の違いがある。 小規模多機能型サービスの提供について、柔軟に利用者・家族支援を行っている。それにプラスして、看護サービス機能を加えたことで、健康面でより安心したサービス提供ができるようになったことを職員は実感している。					い場合は「全くできていない」
(2) 人材の育成							
① 専門技術の向上のための取組							
3	○ 職員との話し合いなどを通じて、各職員の中長期的な育成計画などを作成している			○			<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 「育成計画の作成」の状況について、充足度を評価します</li> <li>✓ すべての職員について育成計画などを作成している場合は「よくできている」</li> <li>✓ 育成計画などを作成していない場合は「全くできていない」</li> </ul>
4	○ 法人内外の研修を受ける機会を育成計画等に基づいて確保するなど、職員の専門技術の向上のための日常業務以外での機会を確保している		○				<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 「専門技術の向上のための日常業務以外での機会の確保」について、充足度を評価します</li> </ul>
② 介護職・看護職間の相互理解を深めるための機会の確保							
5	○ 介護職・看護職・介護支援専		○				<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 「情報を共有する機会」の充足度</li> </ul>

番号	評価項目	事業所自己評価				運営推進会議における意見等	評価の視点・評価にあたっての補足
		よくできて いる	おおよそ できている	あまりで きていな い	全く できていな い		
	門員の間で、職員が相互に情報を共有する機会が、確保されている	<p><u>[具体的な状況・取組内容]</u> 朝の申し送り時、ミニカンファレンスをしたり、申し送りノートや日々の記録でも情報共有できるよう</p> <p>にしている。 多職種での定期的なカンファレンスを行っている。</p>				・職員間の調整を良く行い、資質の向上に努めてほしい。	<p>を評価します</p> <p>✓ 例えば「利用者等の具体的なケースについて話し合うための、定期的なカンファレンスの開催」などが考えられます</p>
(3) 組織体制の構築							
① 運営推進会議で得られた意見等の反映							
6	○ 運営推進会議で得られた要望、助言等を、サービスの提供等に反映させている			○		<p>地域との連携が深まってきていると感じます。</p> <p>・緊急時対応(特に火災)は地域住民、民生委員も含めたものになっている。訓練にも参加。</p> <p>・評価は「おおよそできている」と感じています。</p> <p>・行政・社協から情報、意見を取り入れようとされていると感じます。</p> <p>・出入り口に移動物検知付の照明及び警報を発する器具を取り付けてはどうですか。</p>	<p>✓ 「得られた要望・助言等のサービスへの反映」の視点から、充足度を評価します</p>
② 職員が安心して働くことができる就業環境の整備							

番号	評価項目	事業所自己評価				運営推進会議における 意見等	評価の視点・ 評価にあたっての補足
		よく できて いる	おおよそ できてい る	あまりで きていな い	全く できていな い		
7	○ 職員が、安心して働くことができる就業環境の整備に努めている		○				<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 「職員が、安心して働くことのできる就業環境」の充足度を評価します</li> <li>✓ 例えば、「職員の能力向上の支援」、「精神的な負担の軽減のための支援」、「労働時間への配慮」などが考えられます</li> </ul>
<p>(4) 情報提供・共有のための基盤整備</p> <p>① 利用者等の状況に係る情報の随時更新・共有のための環境整備</p>							
8	○ 利用者等の情報について、随時更新を行うとともに、必要に応じて職員間で迅速に共有できるよう工夫されている		○				<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 「情報の随時の更新」と「職員間で迅速に共有するための工夫」の2つの視点から、充足度を評価します</li> </ul>
<p>(5) 安全管理の徹底</p> <p>① 各種の事故に対する安全管理</p>							



番号	評価項目	事業所自己評価				運営推進会議における意見等	評価の視点・評価にあたっての補足
		よくできて いる	おおよそ できている	あまりで きていな い	全く できていな い		
9	○ サービス提供に係る利用者等および職員の安全確保のため、事業所においてその具体的な対策が講じられている		○			<p>・事故・ヒヤリハット項目があった場合、運営推進会議でその内容と対応改善策がほうこくされ、メンバーからの意見も聴いていただいている。</p>	<p>✓ 「各種の事故に対する予防・対策」の充足度を評価します</p> <p>対策が求められる事項としては、例えば「医療・ケア事故の予防・対策」、「交通安全」、「夜間訪問時の防犯対策」、「個人情報保護」などが考えられます</p>
② 災害等の緊急時の体制の構築							
10	○ 災害などの緊急時においても、サービス提供が継続できるよう、職員、利用者、関係機関の間で、具体的な対応方針が共有されている		○			<p>・浅口市のハザードマップを見やすいところにつけておくようにされたら良いのではと思います。（もうされているかもしれませんが）</p> <p>・確認の意味でも、避難訓練に立ち合わせてほしい。</p>	<p>✓ 「緊急時におけるサービス提供のための備え」について、充足度を評価します</p> <p>✓ 例えば、「安否確認方法の明確化」、「連絡先リストの作成」、「医療材料などの確保」、「災害時ケアのマニュアル化」などが考えられます</p>

番号	評価項目	事業所自己評価				運営推進会議における 意見等	評価の視点・ 評価にあたっての補足
		よく できて いる	おおよそ できている	あまりで きていな い	全く できていな い		
Ⅱ サービス提供等の評価							
1. 利用者等の特性・変化に応じた専門的なサービス提供							
(1) 利用者等の状況把握及びアセスメントに基づく計画の作成							
① 利用者等の 24 時間の暮らし全体に着目した、介護・看護両面からの一体的なアセスメントの実施							
11	○ 在宅時の利用者の生活状況や家族等介護者の状況等を含む、利用者等の 24 時間の暮らし全体に着目したアセスメントが行われている		○			・家族にも着目したアセスメントは大切なことだと思います。	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 「家族等も含めた 24 時間の暮らし全体に着目したアセスメント」の充足度を評価します</li> <li>✓ ケアが包括的に提供される看護小規模多機能型居宅介護においては、家族等も含めた 24 時間の暮らし全体に着目したアセスメントが必要となります</li> </ul>
12	○ 介護職と看護職がそれぞれの視点から実施したアセスメントの結果が、両職種間で共有されている		○				<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 「介護職と看護職間でのアセスメント結果の共有」について、充足度を評価します</li> <li>✓ 介護・看護の両面から行われたアセスメントの結果は、その後のつ</li> </ul>

番号	評価項目	事業所自己評価				運営推進会議における意見等	評価の視点・評価にあたっての補足
		よくできている	おおよそできている	あまりできていない	全くできていない		
		の共有もしている。					き合わせなどを通じて、両職種で共有されることが望ましいといえます
② 利用者等の「尊厳の保持と自己実現の達成」を重視した計画の作成							
13	○ 家族を含む利用者等の考えを把握するとともに、その目標の達成に向けた計画が作成されている		○			<p>・運営推進会議に家族の方の参加もすすめて、意見を聴こうとされている。</p> <p>・高齢となり、または認知症となろうとも、その人らしく、暮らしてゆけるよう支援する計画を立ててほしいと思います。</p>	<p>✓ 「家族等の考えを含めた計画の作成」について、充足度を評価し利用者のみでなく、家族等の考えを適切に把握するとともに、その考えを含めた計画を作成することは重要であるといえます</p>
14	○ 利用者の有する能力を最大限に活かした、「心身の機能の維持回復」「生活機能の維持又は向上」を目指すことを重視した計画が作成されている		○			<p>・ホーム内に利用者の方の作品を置かれたり、利用者の方を地域の夏祭や花見等、連れ出されたりと機能維持回復の工夫をされているのは素晴らしいと思います。</p> <p>その様子を写真で「ケアホームだより」で発信されているのも良いと思います。</p> <p>・評価は「良くできている」と思います</p>	<p>✓ 「利用者の有する能力を活かした、心身機能の維持回復を重視した計画の作成」について、充足度を評価します</p> <p>✓ 「利用者が尊厳を持って、その有する能力に応じ地域において自立した日常生活を営む」ために、必要な視点であるといえます</p>

番号	評価項目	事業所自己評価				運営推進会議における 意見等	評価の視点・ 評価にあたっての補足
		よく できて いる	おおよそ できている	あまりで きていな い	全く できていな い		
③ 利用者の今後の状況変化の予測と、リスク管理を踏まえた計画の作成							
15	○ 利用者の今後の状況変化の予測と、リスク管理を踏まえた計画が作成されている		○				<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 「状況変化の予測」と「リスク管理」の2つの視点から、充足度を評価します</li> <li>✓ 介護・看護が一体的に提供される看護小規模多機能型居宅介護においては、特に看護職による予後予測などを踏まえて計画を作成することが重要です</li> </ul>
(2) 利用者等の状況変化への迅速な対応とケアマネジメントの実践							
① 継続したアセスメントを通じた、利用者等の状況変化の早期把握と計画への反映							
16	○ サービス提供を通じた継続的なアセスメントにより、利用者等の状況変化を早期に把握し、計画への適宜反映が行われている		○				<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 「早期の把握」と「計画への適宜反映」の2つの視点から、充足度を評価します</li> </ul>
② 居宅への訪問を含む、利用者等の暮らし全体に着目したアセスメントの実施と計画への反映							
17	○ 通い・泊まりの利用に過度に偏らないよう、適時適切に利用者宅を訪問することで、家族等を含めた居宅での生活状況の変化を継続的に把握		○				<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 「訪問による、家族等を含めた居宅での生活状況の変化の継続的な把握」という視点から、充足度を評価します</li> <li>✓ 訪問によるケアの提供は、家族等</li> </ul>

番号	評価項目	事業所自己評価				運営推進会議における 意見等	評価の視点・ 評価にあたっての補足
		よく できて いる	おおよそ できている	あまりで きていな い	全く できていな い		
	している	ンスをとって、在宅生活の継続ができてい る。 訪問サービス時の様子に注意して、変化が あるときは即対応している。					を含めた居宅での生活状況を把握 するためにも重要です
③ 利用者等の状況変化や目標の達成状況等に関する関係多職種との情報共有							
18	○ 利用者等の状況変化や目標 の達成状況等について、主治 医など、事業所内外を含む関 係多職種と情報が共有され ている		○				✓ 「利用者等の状況変化や目標の達 成状況等の事業所内外を含む関係 多職種との情報共有」について、 充足度を評価します
		<u>[具体的な状況・取組内容]</u> カンファレンスで情報共有している。 MSWとの情報交換を定期的に行っている。 ケアプラン連絡票や訪問看護指示の報告書 等で、主治医との情報共有もしている。					
(3) 介護職・看護職の協働による一体的なサービスの提供							
① 介護職と看護職の相互の専門性を生かした柔軟なサービスの提供							
19	○ 介護職と看護職のそれぞ れの専門性を最大限に活かし ながら、柔軟な役割分担が行 われている		○				✓ 「介護職と看護職の専門性を活か した役割分担」について、充足度 を評価します ✓ 介護・看護が一体的に提供される 看護小規模多機能型居宅介護で
		<u>[具体的な状況・取組内容]</u> 状態把握の為に、看護職員も送迎を担当 し、判断して病院受診をすることもある。					

番号	評価項目	事業所自己評価				運営推進会議における 意見等	評価の視点・ 評価にあたっての補足
		よく できて いる	おおよそ できている	あまりで きていな い	全く できていな い		
		看護職員のリハビリ担当、介護職員のレクリエーション担当と職種の専門性を発揮しながら、日々の通いを利用者に楽しく過ごしていただいている。					は、効果的・効率的なサービス提供のために、各々の専門性を活かした役割分担や、業務の状況等に応じた柔軟な役割分担を行うことが重要です
20	○ 利用者等の状況について、介護職と看護職が互いに情報を共有し対応策を検討するなど、両職種間の連携が行われている	○					✓ 「介護職と看護職の情報共有および対応策の検討」について、充足度を評価します
		<u>【具体的な状況・取組内容】</u> 同一建物内にあることで、対策の検討が迅速にできる。 入浴中の皮膚観察で、即対応ができる。					
② 看護職から介護職への情報提供および提案							
21	○ 看護職から介護職に対して、疾病予防・病状の予後予測・心身の機能の維持回復などの観点から、情報提供や提案等を行っている		○				✓ 「看護職の専門性を活かした、介護職への情報提供や提案等」について、充足度を評価します ✓ このような情報提供や提案等は、看護職の専門性を活かした役割の1つとして期待されます
		<u>【具体的な状況・取組内容】</u> 症状・疾患予防・薬のことなど、情報や知識を提供してもらえるので、迅速に対応ができる。 記録やアプローチの検討もあり。 心不全傾向の方の予防、予測して介護職に伝えている。					

番号	評価項目	事業所自己評価				運営推進会議における 意見等	評価の視点・ 評価にあたっての補足
		よく できて いる	おおよそ できてい る	あまりで きていな い	全く できていな い		
		機能維持の方法のアドバイス。					
(4)利用者等との情報及び意識の共有							
① 利用者等に対するサービスの趣旨及び特徴等についての情報提供							
22	○ サービスの趣旨および特徴等について、分かりやすく説明し、利用者等の理解を得ている	○					✓ 「利用者等の理解」について、充足度を評価します
		[具体的な状況・取組内容] 管理者・ケアマネから説明している。					
② 利用者等への「在宅での療養生活」に係る指導・説明							
23	○ 作成した計画の内容や在宅での療養生活の継続に向けて留意すべき点等について、分かりやすく説明し、利用者等の理解を得ている	○					✓ 「利用者等の理解」について、充足度を評価します
		[具体的な状況・取組内容] ケアプランの説明時、ひとつひとつ丁寧に説明して、理解していただいている。					
24	○ 利用者等が行う医療処置や医療機器の取り扱い方法、家族等が行うケアの提供方法等について、分かりやすく説明し、利用者等の理解を得て	○					✓ 「利用者等の理解」について、充足度を評価します
		[具体的な状況・取組内容] 医療処置がある方、医療器具の利用がある方については、十分に説明し、理解していた					

番号	評価項目	事業所自己評価				運営推進会議における 意見等	評価の視点・ 評価にあたっての補足
		よく できて いる	おおよそ できてい る	あまりで きていな い	全く できていな い		
	いる	だいている。					
③ 重度化した場合や終末期における対応方針の、利用者等との相談と共有							
25	○ 利用者本人（意思の決定・表示ができない場合は家族等）の希望や意向を把握し、サービスの提供に反映している		○			・看取り対応とか、素晴らしいと思いました。評価は「よくできている」では？	✓ 「サービス提供への適切な反映」について、充足度を評価します
		[具体的な状況・取組内容] 利用者・家族の思いを大事にして関わり、希望や意向を反映したサービスを行っている。					
26	○ 在宅生活の継続の可否を検討すべき状況を予め想定し、その際の対応方針等について、利用者等と相談・共有することができている		○				✓ 「将来に発生し得る様々なリスクを想定した上での、対応策の検討と共有」について、充足度を評価します
		[具体的な状況・取組内容] 今後の在宅生活の可否について、家族の意向を聴き、対応方針等については、話し合っている。 状況変化に気づき、在宅生活の継続を含め、施設などの情報を提供し、相談にのっている。					
27	○ 終末期ケアにおいて、利用者等に適切な時期を見計らって、予後および死までの経過を丁寧に説明し、説明した内容や利用者等の意向等を記		○			・マニュアルがあれば確認させてほしい。	✓ 「予後および死までの経過の説明」と「記録の有無」の2つの視点から、充足度を評価します ✓ 「丁寧に説明し」且つ「記録として残している」場合は「よくでき
		[具体的な状況・取組内容] 終末期までの説明をすべての利用者にはしていない。対象となる方には、管理者・ケアマ					



番号	評価項目	事業所自己評価				運営推進会議における 意見等	評価の視点・ 評価にあたっての補足
		よく できて いる	おおよそ できている	あまりで きていな い	全く できていな い		
	録として残している	ネなどから情報を提供する。 ターミナル期の利用があった時は、主治医、 管理者・ケアマネ・看護職等で経過・予後な ど説明し、同意をいただいて、その時々 の記録をしていた。					ている」
<b>2. 多機関・多職種との連携</b>							
<b>(1) 病院・施設等との連携による円滑で切れ目のないケアの提供</b>							
<b>① 病院・施設等との連携や情報共有等による、在宅生活への円滑な移行</b>							
28	○ 病院・施設等との連携・情報共有等により、病院・施設等からの、利用者の円滑な在宅生活への移行を支援している		○				<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 「利用者の円滑な在宅生活への移行」について、充足度を評価します</li> <li>✓ 例えば、「退院・退所前のカンファレンスへの参加」、「利用者等に係る病院・施設等との継続した情報共有」などの取組が考えられます</li> </ul>
<b>② 入院・入所の可能性がある利用者についての、主治医等との対応方針の共有</b>							
29	○ すべての利用者について、緊急時の対応方針等を、主治医等と相談・共有することができる		○				<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 「緊急時の対応方針等の主治医等との相談・共有」を評価します</li> <li>✓ 利用者の状態変化・家族等介護者の状況の変化など、実際に発生する前の段階から予め対応方針等を主治医等と相談・共有しておくことが重要です</li> </ul>

番号	評価項目	事業所自己評価				運営推進会議における 意見等	評価の視点・ 評価にあたっての補足
		よく できて いる	おおよそ できている	あまりで きていな い	全く できていな い		
③ 地域の医療機関等との連携による、急変時・休日夜間等に対応可能な体制の構築							
30	○ 地域の医療機関等との連携により、休日夜間等を含めて、すべての利用者について、急変時に即座に対応が可能な体制が構築されている		○				✓ 「即座な対応が可能な体制の構築」について、充足度を評価します
		[具体的な状況・取組内容] ケアプラン連絡票・訪問看護指示書などにより、対応については主治医に伺っている。					
(2) 多職種との連携体制の構築							
① 運営推進会議等における、利用者のために必要となる包括的なサポートについての、多職種による検討							
31	○ 運営推進会議等において、利用者のために必要と考えられる包括的なサポートについて、民生委員・地域包括支援センター・市区町村職員等への情報提供や提案が行われている		○			・情報提供や提案は良く行われており、評価も「よくできている」だと思います。？	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 「利用者のために必要となる、介護保険外のサービスやインフォーマルサポート等を含めたケアの提供について、多職種とともに検討・支援を行っていくなどの取組」の充足度を評価します</li> <li>✓ そのような取組をしたいことがない場合は「全くできていない」</li> <li>✓ 民生委員のみでなく、自治会長や町会長などの住民代表も対象です</li> </ul>
		[具体的な状況・取組内容] 情報提供はしている。 民生委員や地域の支援のある方もいる。					
3. 誰でも安心して暮らせるまちづくりへの参画							
(1) 地域への積極的な情報発信及び提案							
① サービスの概要及び効果等の、地域に向けた積極的な情報の発信							

番号	評価項目	事業所自己評価				運営推進会議における 意見等	評価の視点・ 評価にあたっての補足
		よく できて いる	おおよそ できている	あまりで きていな い	全く できていな い		
32	○ 運営推進会議の記録について、誰でも見ることができるような方法での情報発信が、迅速に行われている			○			<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 「誰でも見ることができる方法での情報発信」と「迅速な情報発信」の2つの視点から、充足度を評価します</li> </ul>
		<p>[具体的な状況・取組内容]</p> <p>記録の閲覧をしたことのない職員が多かった。運営推進会議のダイジェストをミーティングで伝達する方法を取っている。</p>					
33	○ サービスの概要や地域において果たす役割等について、正しい理解を広めるため、地域住民向けの積極的な啓発活動が行われている			○		<p>「看護小規模」の内容を強調して、各方面に説明されたらよいのではと思う</p> <p>上記が目立つパンフレットを地域包括支援センター、金光支所健康福祉課、寄島支所健康福祉課、社協の本部(鴨方)、社協金光、社協寄島に置かせていただくのはいかがでしょうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 「積極的な啓発活動」について、評価する項目です</li> <li>✓ 例として、「チラシ等の配布」や「地域説明会の実施」などの取組が考えられます。</li> <li>✓ 利用者や職員の確保のみを目的とした活動等は除きます</li> </ul>
		<p>[具体的な状況・取組内容]</p> <p>サービスについての啓蒙活動は、主として、居宅支援事業所、病院に行っていたので、住民向けの啓発ができていない。</p> <p>夏まつりの時に知っていただくようにピーアールしている。</p>					
(2) 医療ニーズの高い利用者の在宅での療養生活を支える、地域拠点としての機能の発揮							
① 看護小規模多機能型居宅介護事業所の登録者以外を含む、地域への訪問看護の積極的な提供							
34	○ 看護小規模多機能型居宅介護事業所の登録者以外を対	○					<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 「指定訪問看護事業所の指定を併せて受けている事業所」のみが対</li> </ul>

番号	評価項目	事業所自己評価				運営推進会議における意見等	評価の視点・評価にあたっての補足
		よくできている	おおよそできている	あまりできていない	全くできていない		
	象とした訪問看護を積極的に実施している	<u>[具体的な状況・取組内容]</u> 訪問看護ステーションとしての認知度が高いため、積極的に登録者以外の訪問看護は実施している。					象です。該当しない場合は、実施状況欄は無記入で、[具体的な状況・取組内容]欄に「指定なし」と記入してください ✓ 「登録者以外を対象とした訪問看護」を実施していない場合は、「全くできていない」 ✓ 「あまりできていない」～「よくできている」は、その「積極性」の視点から、充足度を評価します
② 医療ニーズの高い要介護者の積極的な受け入れ							
35	○ 「たん吸引」を必要とする要介護者を受け入れることができる体制が整っており、積極的に受け入れている			○		<u>[具体的な状況・取組内容]</u> 積極的ではないが、看護職で対応している。夜間の対応は、常在的には、受け入れる体制がない。	✓ 「積極的な受け入れ」について、充足度を評価してください ✓ 「受け入れることができる体制」が整っていない場合は、「全くできていない」 ✓ 「あまりできていない」～「よくできている」は、その「積極性」の視点から、充足度を評価します
36	○ 「人工呼吸器」を必要とする要介護者を受け入れること				○		✓ 「積極的な受け入れ」について、充足度を評価してください

番号	評価項目	事業所自己評価				運営推進会議における意見等	評価の視点・評価にあたっての補足
		よくできている	おおよそできている	あまりできていない	全くできていない		
	ができる体制が整っており、積極的に受け入れている	<u>[具体的な状況・取組内容]</u> 人工呼吸器は24時間体制で、受け入れとなるので、その体制はできていない。					<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 「受け入れることができる体制」が整っていない場合は、「全くできていない」</li> <li>✓ 「あまりできていない」～「よくできている」は、その「積極性」の視点から、充足度を評価します</li> </ul>
37	○ 「看取り支援」を必要とする要介護者を受け入れることができる体制が整っており、積極的に受け入れている		○			・看取り対応とか、素晴らしいと思いました。評価は「よくできている」では？	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 「積極的な受け入れ」について、充足度を評価してください</li> <li>✓ 「受け入れることができる体制」が整っていない場合は、「全くできていない」</li> <li>✓ 「あまりできていない」～「よくできている」は、その「積極性」の視点から、充足度を評価します</li> </ul>
(3) 地域包括ケアシステムの構築に向けての、まちづくりへの参画							
① 行政の地域包括ケアシステム構築に係る方針や計画の理解							
38	○ 管理者および職員が、行政が介護保険事業計画等で掲げている、地域包括ケアシステムの構築方針や計画の内容等について理解している		○			<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 「内容等の理解」について、その充足度を評価します</li> <li>✓ 地域包括ケアシステムの構築にあたっては、その中で各々が果たすべき役割を、明確に理解することが必要であるといえます</li> <li>✓ 地域包括ケアシステムの構築方針や計画などが無い場合は、「全くで</li> </ul>	

番号	評価項目	事業所自己評価				運営推進会議における 意見等	評価の視点・ 評価にあたっての補足
		よく できて いる	おおよそ できてい る	あまりで きていな い	全く できていな い		
							きていない」
② サービス提供における、(特定の建物等に限定しない)地域への展開							
39	○ サービスの提供エリアについて、特定の集合住宅等に限定せず、地域に対して積極的にサービスを提供している	○				左記の内容に同感です。	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 「特定の集合住宅等に限定しない、地域への積極的な展開」について、充足度を評価します</li> <li>✓ 看護小規模多機能型居宅介護は、特定の集合住宅等に限定することなく、地域全体の在宅療養を支える核として機能していくことが期待されます</li> <li>✓ 特定の集合住宅等のみを対象としている場合は「全くできていない」</li> </ul>
③ 安心して暮らせるまちづくりに向けた、関係者等への積極的な課題提起、改善策の検討等							
40	○ 介護・看護の観点から、地域の関係者に対し、必要に応じて課題提起や改善策の提案等が行われている				○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社協に「さつきの里だより」が置かれており、社協を訪問する人の内、感心のあるひとは見たり、持ち帰ったりしているのを見ました。</li> <li>・金光での場合、浅口市金光総合支所の健康福祉課に1回/月開催される民生・児童委員(22名)例会で配布してくれるよう、依頼されたいかがでしょう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 「課題提起や改善策の提案等の取組」について、その充足度を評価します</li> <li>✓ 今後は、サービスの提供等を通じて得た情報や知見、多様な関係者とのネットワーク等を活用し、必要となる保険外サービスやインフォーマルサービスの開発・活用等、利用者等のみでなく地域における課題や改善策を関係者に対して提</li> </ul>

番号	評価項目	事業所自己評価				運営推進会議における 意見等	評価の視点・ 評価にあたっての補足
		よく できて いる	おおよそ できている	あまりで きていな い	全く できていな い		
						か。他の事業所は配布されています。	案していくなどの役割も期待されます ✓ そのような取組をしたことがない場合は、「全くできていない」
41	○ 家族等や近隣住民などに対し、その介護力の引き出しや向上のための具体的な取組等が行われている		○			・介護講習に参加させていただくと「介護」を実感します。	✓ 「家族等や近隣住民に対する、介護力の引き出しや向上のための取組」について、その充足度を評価します ✓ 今後は、利用者への家族等や近隣住民の関わりを促しながら、関係者全員の介護力を最大限に高めることにより、在宅での療養生活を支えていくための環境を整えていくなどの役割も期待されます ✓ そのような取組をしたことがない場合は、「全くできていない」
		[具体的な状況・取組内容] 家族の参加を募り、介護講習(オシメ講習・口腔ケアセミナー)を開催し、少数ではあるが、ご家族の参加もあり、高評価を得ている。					

番号	評価項目	事業所自己評価	運営推進会議における意見等	評価の視点・評価にあたっての補足
<b>Ⅲ 結果評価</b>				
① 計画目標の達成				
42	○ サービスの導入により、利用者ごとの計画目標が達成されている	1. ほぼ全ての利用者について、達成されている 2. 利用者の2/3くらいについて、達成されている 3. 利用者の1/3くらいについて、達成されている 4. 利用者の1/3には満たない [具体的な状況・取組内容] 在宅生活の維持が3分の2位の方はできている。	小遠足・ドライブ・外食等が来たら、入居者様も喜ばれると思います。	✓ 「計画目標の達成」について、評価します
② 在宅での療養生活の継続に対する安心感				
43	○ サービスの導入により、利用者およびその家族等において、医療が必要な状況下においての在宅での療養生活の継続に対し、安心感が得られている	1. ほぼ全ての利用者について、達成されている 2. 利用者の2/3くらいについて、達成されている 3. 利用者の1/3くらいについて、達成されている 4. 利用者の1/3には満たない [具体的な状況・取組内容] 入院を繰り返していた方が入院が減り、安定的に在宅生活がおくれるようになった。	今後、在宅療養生活が増えると思います。増えることにより、在宅での看取りもふえるので、サービスに力を入れていってください。	✓ 在宅での看取りを除く、全ての利用者およびその家族等に対し、サービスの提供により実現された「医療が必要な状況下においての、在宅での療養生活の継続に対する安心感」について、評価します
44	○ サービスの導入により、在宅での看取りを希望する利用	1. ほぼ全ての利用者について、達成されている 2. 利用者の2/3くらいについて、達成さ		✓ 在宅での看取りを希望する利用者およびその家族等に対し、サービスの



番号	評価項目	事業所自己評価	運営推進会議における意見等	評価の視点・評価にあたっての補足
	<p>者およびその家族等において、在宅での看取りに対する安心感が得られている</p>	<p>れている            3. 利用者の1/3くらいについて、達成されている            4. 利用者の1/3には満たない            5. 看取りの希望者はいない</p> <p><u>[具体的な状況・取組内容]</u>            1件、看取りがあったが、「ここで看てもらってよかった」というお言葉をいただいた。ご家族は、毎日来所していただき、状態を逐一お話ししながらの看取りができた。</p>		<p>提供により実現された「在宅での看取りに対する安心感」について、評価します</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 在宅での看取りは、事業所内（通い・泊まり）での看取りを含みます</li> <li>✓ 在宅での看取りの希望者がいない場合は、「5. 看取りの希望者はいない」</li> </ul>